

～8月のクラスだより～



【8月の保育のねらい】
水に慣れタライや沐浴での水あそびを楽しむ。

<こんなことをして遊ぶようになりました>
日々成長のひよこぐみのこどもたち。動きも活発になりました。好きなおもちゃを見つけては、保育者と一緒に楽しんでいます。
最近、高月齢のこどもたちはおままごとに興味を持ち始め、くまやうさぎのぬいぐるみを抱っこしてお散歩気分です。室内を探索してみたり、布団に寝かせてトントンしてみたりといつも保育者が行う姿をよく見ているのだと感じます。他にも丸テーブルやコの字型の椅子を使ってカップやお皿を並べてチェーリングを入れスプーンでかき混ぜて遊ぶなど、見立て遊びを楽しむ姿が見られています。中、低月齢のこどもたちも更に動きが活発になってきて、棚につかまり立ちをして棚の中のおもちゃを落としてみたり、四角型のトンネルに出たり入ったりして“ばあー”と保育者に顔を見せてくれたり、トンネルの入り口に立って屈伸のように膝を曲げたり伸ばしたりと新たな動きを見せています。保育者が斜面を作り、登ったり下りたりして遊び方をみせると、その姿を見て腹這いやハイハイで進んでいきます。好きなおもちゃにも一直線で向かっていく姿は逞しいです。寝返りをしようとする姿になり、疲れて助けを求めている子も、腹ばいでも余裕の表情でいられるようになり長い時間遊ぶことができるようになりました。
あっという間にこどもたちは色々な姿勢や動きを見せてくれて私たちも驚きや発見の連続です。こどもたちの動きに合わせた遊びを工夫しながらこれからも一緒に楽しんでいきたいです。



【8月の保育のねらい】
水や氷、泡など様々な素材に触れて遊ぶことを楽しむ。

<発見がいっぱいの水遊び>
気温が高くなってきて、冷たいお水が心地良い季節になりました。テラスで水あそびの用意をしていると、窓からひょっこり顔をのぞかせて「お水する？」とワクワクした表情で様子を見ています。
一人ずつ、それぞれのたらいの中に入って水遊びを楽しんでいるりす組のこどもたちです。象の形のジョウロを水の中に沈めると、ブクブク…と小さな泡が出てきました。その様子に気が付いた子が「ぞうさん、お水ごくごく!」と話していました。象さんがお水を飲んでいるように見えたようです。楽しそうな様子を見て、他の子も真似してジョウロやコップを水に沈めて遊びだすような姿がありました。
他にも霧吹きの中に水を入れ、シュッシュと水を出してみたり、腕を大胆に動かして、思いきり水をかき混ぜてみたり。思い思いに水に触れて、気持ち良さそうに楽しんでいます。
こどもたちの中には、水が顔にかかることが嫌だという子もいます。無理のないよう、思いに寄り合いながら、それぞれのペースで安心して水遊びを楽しめると良いと思います。水の感触の面白さや、こどもたちの気づきに共感しながら、一緒に楽しんでいきたいです。



【8月の保育のねらい】
保育者に見守られながら、着替えを自分でやってみようとする。

<おみず〜!!>
うさぎ組の水あそびは、たらいと噴水マットです。噴水マットは今年初登場。細い水がピューッと出てきます。水の勢いが強いとこどもたちの背丈ほど、水の勢いが弱いとこどもたちの膝丈ほどの噴水が出て、とても涼げです。水遊びが得意な子は、背丈ほどの噴水でもへっちゃら!頭からかかりに入ったり、マットの上に寝転んだりしてまるで魚のようです。顔に水がかかるのがちょっと苦手な子は、たらいに入っている水で楽しんでいます。空のシャンプーの容器やスプレー容器が人気です。シャンプーの容器から水で手を洗ったり、スプレーであちらこちらを濡らして遊んでいます。水遊びに慣れてきた最近、水しぶきが苦手な子も水量が少ないと噴水マットの中に入ることに挑戦する子が増えました。それぞれの好きな遊び方で、魅力的な水遊びをたっぷり楽しんでいこうと思います。



【8月の保育のねらい】
プールや水あそびを楽しみながら身体を動かす。

<プールって楽しい!>
天気の話をしていると、「今日はプール入る?」「金魚とかやりたい!」「リズムも楽しいよね」とプールに入ることを楽しみにしているこどもたちです。暑さが続いていて、入れる日が少なく残念…なこともあります。「今日は入れるよ」と伝えると「やったー!」とみんな嬉しそうにガッツポーズをしています。最初は顔に水がかかるのが苦手だった子たちも段々と慣れてきたので、最近ではリズム運動や動物なりきりあそび、フープくぐりをやっています。特に「うさぎ」や「かえる」になりきってジャンプをしたり、水の中を腹ばいで「わに」のように泳いだり、手をチョコキにして「かに」になりきって動き回るのが人気です。こどもたちから「あひるはどう?よちよち歩くの」「うまもやってみよう」「他にも、カワウソとか…」と提案してくれるので、みんなでどのような動きをしようかと考えながら楽しんでいきます。金魚やおはじきを拾うことも好きで「見て!もうこんなに拾ったよ!」と得意げな表情をしていたり、「金魚だけ集めたよ」「ピンクだけにした」とこだわったりしながらあそんでいます。心も身体も開放的に、思い切りプールや水あそびを楽しみたいと思います。



【8月の保育のねらい】
しまりを守りプールあそびを楽しむ。

<もみじ組とリズムを楽しんでいます>
さくら組だけで行っていたリズム運動でしたが、7月からもみじ組も同じ時間に一緒に行くことになり、少し緊張しながらやっているこどもたちです。走るのが速かったり、もみじ組だけが行う動きがあったりする姿を見て、驚いたり、憧れたり…。特に足の速さに憧れがあり、いつ見ても「かっこいい」と言っているこどもたちです。
もみじ組もこの「かっこいい」という言葉に応えようと、先頭になり頑張っています。ペタペタと足音をさせず、走ったり、止まったりすることがさくら組の目標です。この走り方を、『忍者のように走る・止まる』と表現し、話をしているので、なんとか忍者に近づくように、つま先を意識しているようです。
もみじ組からいろんな刺激をもらいながら、これからも楽しくリズム運動をしていきます。



～お泊り会をしました～

もみじ組 【8月の保育のねらい】
縄跳びに挑戦し、自信へつなげる。



7月14日～15日にもみじぐみ全員でおとまり会を行いました。保育園でおとまり会ができる時は大喜びのこどもたちでしたが、当日が近づくにつれて「夜はママと寝たいかも」「ちょっと寂しい気持ちになってきた」「夜の保育園っておばけが出るんじゃない?」などと不安な口にする子もいました。そんな不安な気持ちにもみんな寄り添い、どうすればみんなが楽しいおとまり会になるかを話し合ってきました。「飾りつけをたくさんすれば楽しい気持ちになれるんじゃない?」「おばけがでたら俺が倒してやるよ」「寂しくなくなるまでそばにいてあげるね!」などと励まし合う姿が印象的でした。
当日は、朝から「今日はおとまり会だ〜!」と大興奮のこどもたち。日中はプールに入り、お昼寝の後、おやつを食べたら、早速夕食作り開始!みんなで決めた夕食のメニューはカレーライス。にじグループはかぼちゃとチーズのカレー、ぼてとグループはなすとキャベツのカレー、いぬグループはチーズたっぷりカレー、と3グループそれぞれ話し合って決めた具材のカレーを作りました。「3つのカレー食べたいから3回もおかわりする!」と意気込み、「どのグループのカレーもおいしい」「具が違うからカレーだけど全部味が違う!」とあっという間に完食していました。
夕食の後は待ちに待った花火でした。幸い天候に恵まれ、園庭で花火をすることが出来ました。手持ち花火や線香花火の先に火を点けて、パチパチと火花が飛び散る様子を見て、「わあ、雷みたい」「一気に明るくなった」と大喜び!最後のお楽しみのお楽しみ花火は、テラスに座ってみんなで観賞しました。シューワーーーーっと空に向かって吹き出す大迫力の花火にみんなくっつきあって肩を組んで「キャー」「すごい」「とんできそうだったね!」とこどもたちにとって忘れられない楽しいひと時になりました。
大迫力の花火の後は、お風呂です。大きいビニールプールにお湯を張った、通称あけぼの温泉です。自分で頭や身体をゴシゴシ洗い、みんなで温泉に浸かって温まった後、10まで数えて出ました。ドライヤーで髪の毛を乾かし、歯磨きをしたら、あっという間に寝る時間。布団を敷いて横になったら、梅木さんからの『ライオンとねずみ』のお話を聞いて…おやすみなさい…ZZZ
翌朝、「おはよう」と声を掛け、カーテンを開けて起こしていると、起きた子同士で「おはよう、みんなで泊まれたね〜」と喜ぶ姿があり、ほほえましく思いました。今回のおとまり会では、友だちと楽しい思い出を共有することができ、お家の人と離れての一晚はこどもたちをうんと成長させてくれたと思います。「友だちと一緒にだからできた」という経験が、これからの行事にもつながっていくことでしょう。保護者の皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

